

2017年8月1日
株式会社みずほ銀行
農林中央金庫

中東地域輸出促進支援プライベート・エクイティ・ファンド「Gulf Japan Food Fund」を通じた中東地域におけるベーカリー事業への出資について

～日本から中東への農食産品輸出拡大支援～

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）および農林中央金庫（理事長：河野 良雄）などが出資する Gulf Japan Food Fund（以下、「GJFF」）は、2017年7月、アラブ首長国連邦ドバイにおいて日本風ベーカリー事業を展開している「Yamanote Atelier Restaurant LLC（以下、「Yamanote」）」（オーナー：Sheikh Suhail Al Maktoum、Hamda Al Thani）へ出資しました。

GJFF は、日本の農林水産物の輸出拡大と中東湾岸6ヵ国（以下、「GCC」）の食糧安全保障の向上等を主に金融面から支援することを目的として組成したプライベート・エクイティ・ファンドです。2016年3月3日に投資業務を開始し、日本側よりみずほ銀行、農林中央金庫のほか官民ファンドの株式会社海外需要開拓支援機構（クールジャパン機構）、また、中東側より Gulf Investment Corporation (GIC)、オマーン政府系ファンドが総額3.9億米ドルの出資を行っています。

Yamanote は、ドバイ首長家の一族が「日本のパン屋」をコンセプトとして創業したベーカリー・チェーンで、高品質かつ安心・安全にこだわり、食材の大半を日本から輸入しています。今回の投資を契機に、セントラルキッチンの建設や主に GCC 地域における店舗網の拡大を計画しています。

GJFF は、Yamanote への出資による事業拡大の支援を通じて、日本の乳製品や小麦・米・小豆等の農産品に加え、菓子類や飲料等を含めた農食産品のさらなる輸出拡大につなげていきます。

みずほ銀行と農林中央金庫は、今後も GJFF を通じた「農」・「食」関連事業における付加価値や市場の創造へ貢献していきます。

以 上